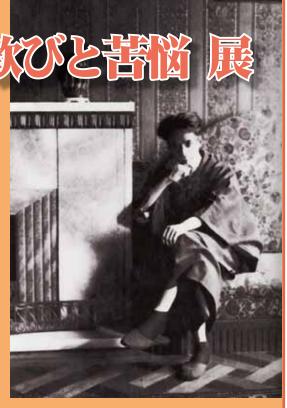
特別展のお知らせ

日本の近代文学史上、夏目漱石、森鴎外と ともに文豪と呼ばれる作家「芥川龍之介」。 今年の秋、仙北市で「芥川龍之介展」を開催し ます。

このたびの特別展は、天才的作家がどうい う時代をどう生きたか、資料を通して知って もらうための試みです

「羅生門」「河童」「蜘蛛の糸」など、今も世 界中で愛読されている作家「芥川龍之介」の 世界を市民の皆様にご覧いただきたいと存 じます。



芥川龍之介の書画

角館町平福記念美術館 仙北市角館町表町上丁4-4 TEL 54-3888

芥川龍之介の生涯

新潮社記念文学館 仙北市角館町田町上丁23 TEL 43-3333

芥川龍之介の遺愛品

角館樺細工伝承館 仙北市角館町表町10-1 TEL 54-1700

2010年 9月17日(金) ~ 11月 3日(水)

会期中無休

主催:仙北市 仙北市教育委員会

田沢湖水害から50年 ~市民フォーラムと慰霊祭開催~

田沢湖水害から今年で50年を迎 て自然災害への備えを新たにする え、8月1日、生保内小学校で市民 フォーラムが開催されました。

昭和35年8月3日の集中豪雨で、 生保内川の堤防が決壊し、15人の 尊い命が犠牲となったほか、住宅、 農地等に甚大な被害をもたらしま した。

NPO 法人「癒しの渓流・里・ま ちネット」では、50年の節目を迎え た水害を振り返り、それを教訓とし ためにフォーラムを、8月3日には、 慰霊祭を開催したものです。

フォーラムには、当時、水害の被 害に遭った人たちなど市民約50人 が参加し、「癒しの渓流・里・まち ネット」アドバイザー・技術士の丸 井英一さんの「田沢湖水害が語るこ と」と題した基調講演では、「地域防 災力を向上させるには、地域の人た ちの日頃のつきあい、地域力が必要



で、この積み重ねが大事だ」と。また、 水害被災者の浅利昭男さん、難波秀 男の当時の話などに参加者は聞き 入っていました。

広報せんぼく 2010年8月16日号 No.64

- ■発行・編集 仙北市役所 総務部総務課文書広報係
- ■〒 014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地
- ■発行 1日·16日

- TEL 0187-43-1111
- FAX 0187-43-1300
- E-Mail semboku@city.semboku.akita.jp
- URL http://www.city.semboku.akita.jp/

広報せんぼくでは、地域イベン トや情報などを募集しています